

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーを学び、
ロータリーを広げよう

高田ロータリークラブ
今年のスローガン

利他の心をもって、
超我の奉仕を



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度

国際ロータリー会長 シェカール・メータ
2560地区ガバナー 高尾 茂典
高田ロータリー会長 中田 正
幹事 箕輪 賢一

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

広報・会報・雑誌委員会：
齋藤祐介・星 則雄・西條英夫・猪股耐真男・鈴木陽一

第30回例会 3月18日(金)

No.27

会長挨拶

●中田 正

先週の例会は欠席をしまして、申し訳ございませんでした。

また、本山副会長には会長代行をお引き受けいただき、誠にありがとうございました。

コロナウイルス・ワクチン3回目接種の副反応で38度超えの熱が出ていたため欠席してしまいました。皆さんも接種される時は私のようにならないよう接種日を考えて受けてください。

さて、今週水曜日16日の深夜に福島県沖でマグニチュード7.4の大きな地震が発生しました。ほんの数日前に3月11日の東日本大震災の教訓を忘れないと話していた矢先に発生しました。日本列島のどこにいても、また、いつでも地震は起きることを改めて認識いたしました。皆様方におかれましては日頃からの防災グッズの準備と避難場所、避難経路の再確認を今一度お願いいたします。

ロータリー活動について2点報告させていただきます。

1点目はウクライナとロシアの戦争の避難民に対してロータリーを通して何か人道支援ができないかというものです。第2560地区においては先日3万ドル（日本円で約360万円）を地区財団活動資金DDFから「ロータリー災害援助基金」に寄付しました。

高田RCでも何かできないかと検討し、先程理事会で2,000ドル（日本円で約24万円）を「ロータリー災害援助基金」に寄付することを決定しました。皆様からの募金と国際奉仕特別会計から充当させていただきます。この基金から水、食料、シェルター、医療品、衣服といった救援物資を提供いたします。

2点目は4月17日（日）に開催予定の地区大会が規模を縮小して行くと連絡が昨日来ました。会場参加とリモートでの開催ですが、直接会場に参加するのは地区役員、会長、幹事のみとなりました。また、懇親交流会は中止になりました。高田クラブにおいてはリモート特設会場を「宇喜世」にて設営し昼食もご用意しておりますので、より多くの皆様からのご参加いただければと思います。

最後になりますが、30年以上にわたり当クラブに所属し、活動されてきた橋本真孝さんが上越社会福祉会の理事長を退任され、後任の方の入会の推薦が届きました。これに伴いまして、先程の理事会において橋本真孝さんを名誉会員とすることが全会一致で承認されました。ご報告申し上げます。

本日の卓話は、会員卓話で渡邊 隆先生よりお話し頂きます。ご静聴お願いいたします。

出席報告

100%

メイクアップ

飯塚宏佳君・細野 仁君 (3/12 地区 RA 地区大会)

幹事報告

配布物：週報No.26

回覧物：新会員推薦カード

報告：オークションの物品提供について

会員卓話

“いま”おこっていること



関根学園理事長 渡邊 隆君

○ICTの“いま”

スマートフォンの普及が起こした社会現象は凄い。今、電車の中を見回してもほとんどの人がスマホをいじっている。

振り返ってみるとアップル iPhone が発売されたのは 2008 年 8 月 7 日だった。今からたった 13 年前のことだ。その時みんな疑っていた。

どんな使い方をするのか、本当に役に立つのか、誰も使わないのじゃないかなどなど言われていた。

しかし今、このスマホのない生活は考えられなくなってしまったのだ。

こうしたデジタル時代は過去この 10 年よりこれからの 10 年はもっとスピード感に溢れた時代になると思います。

○“いま”教科書が読めない子

こんな時に、中学レベルの教科書が読めない子どもたちがたくさんいます。

国立情報学研究所の新井紀子氏は子どもたちの学力を左右するのは教科書を読む力であり、教科書が「読めるか、読めないか」の基礎的な読解力が人生を左右すると主張している。教育研究所の新井紀子氏です。

教科書が読めれば自分 1 人で勉強ができます。読めなければ自分 1 人で勉強できません。勉強の仕方がわからなければ、新しい技術は学べません。

これから世の中が進化して新しい職種が増えて日本は大きな労働力不足に陥ります。そこに移動することもできません。世の中全体としても失業や非正規雇用も増大してしまうでしょう。すると格差が拡大し、内需が低下し、人口が減少すると言う結果になってしまうのです。だから中学を卒業するまでに中学校の教科書を読めるようにすることが公教育の最重要課題であると指摘しているのです。

○“いま”もっとも必要な認識

“いま”は Global に物事を捉えることが必要です。世界の経済も自然環境も情報も全てが Global Standard で動いています。一つの国、一人のために物事は動いていません。一人の支配者が、自国のために、自分の歴史観の為に、多くの人を巻き込むなんて、ありえないことです。しかし、その暴力に立ち向かう“力”は誰も“いま”持ち合わせていない。